

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第5部門第2区分
 【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公開番号】特開2005-226698(P2005-226698A)
 【公開日】平成17年8月25日(2005.8.25)
 【年通号数】公開・登録公報2005-033
 【出願番号】特願2004-34749(P2004-34749)
 【国際特許分類】

F 1 6 L 23/024 (2006.01)

F 1 6 L 23/026 (2006.01)

F 1 6 L 23/028 (2006.01)

【F I】

F 1 6 L 23/02 B

【手続補正書】
 【提出日】平成17年11月9日(2005.11.9)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項1】

接合される一対の管状部品(1,7)と、各管状部品に取り付けられる締め付けフランジ(2,9)と、締め付けフランジ(2,9)と協働して管状部品(1,7)を接合状態に維持する手段(10,11)とを有し、管状部品(1)の外周に設けた係止溝(4)と、締め付けフランジの一つ(2)に設けた対向溝(5)とで形成される空所に、これに適合する係止リング(3)を収容して締め付けフランジの少なくとも一方を、管状部品に回転可能に取り付けたフランジ継手において、管状部品に設けられた係止溝(4)の断面が底の浅い円弧状に成形され、締め付けフランジに設けられた対向溝(5)がフランジの軸方向にフランジの前面(14)まで延び、かつ接合される管状部品の接合点まで拡張され、さらに、係止リング(3)が対向溝(5)の拡張長部分に適合する一体型支持片(13)を有し、その支持片(13)が接合される管状部品の外周面(15)で支持されていることを特徴とするフランジ継手。